

愛生館はおかげさまで80年

# ひまわり

# 100

地域の皆様にご愛顧いただき  
100号を迎えることができました。



愛生館 使命

人々の人生をより豊かにします

発刊 100 号記念 特別対談

VOL.  
100  
特別号

環境課

福祉課

こども課

KANKYOUKA

1  
環境課

# CHANGE LEADER

## 地域の発展と未来への挑戦

愛生館グループ代表

### 小林 清彦

1976年 東京都出身（愛知県育ち）  
<略歴>  
2001年 松本歯科大学卒  
歯科医師免許取得後、愛知学院大学歯学部附属病院にて歯科研修医研修。研修終了後は、経営者を目指して医療法人大雄会へ入社。2004年 愛生館にて勤務開始。人事・経理や事業所長などを経験し、2013年 社会福祉法人理事長、2020年 グループ代表に就任。

碧南市長

### 小池 友妃子

1969年 愛知県出身  
<略歴>  
1992年 日本大学卒  
卒業後、同和火災海上保険株式会社へ入社（現在のあいおいニッセイ同和損害保険株式会社）  
大学生より政治活動に携わり、2016年 碧南市議会議員として当選（2期8年間活動）。2024年 碧南市初の女性市長として碧南市長に就任。



## 広報誌ひまわり発刊 100号

●**小池**：まずは、広報誌「ひまわり」発刊 100号、本当におめでとうございます。愛生館さんの取り組みは、医療・介護・福祉といった分野で市民の皆さんに長年寄り添い続けているものですが、広報誌でもその姿勢がよく表れています。

生涯にわたって市民を支えるという使命を感じさせてくれますし、そういった姿勢から学べるものがたくさんあります。私も、愛生館の活動を参考にさせてもらっています。

●**小林**：ありがとうございます。私たちは医療・介護・福祉といった分野で、必要な情報を広めることが大切だと考えています。多くの方は、何か問題が起こったときに初めて情報を求めることが多いのですが、愛生館としては、困る前から役立つ情報を提供したいと考えています。広報誌「ひまわり」も、その役割を担ってきました。100号まで続けることができたのは、皆さんの支えがあってこそです。

●**小池**：広報誌を通じて市民に情報を届け続けるということは、まさに地域に根差した取り組みですね。碧南市でも、こうした形で情報発信を続けることの重要性を感じています。特に医療や介護に関する情報は、市民が安心して暮らせるために欠かせません。

しかし、まだまだ十分に情報が行き届いていない部分もあるのが現状です。その点、愛生館のような地域に密着した組織が率先して情報を発信する姿勢は、私たちにとっても非常に勉強になります。

●**小林**：私たちは、情報提供だけでなく、実際に多くの方に「愛生館」という存在を知ってもらい、気軽に相談や支援を求められる場所でありたいと考えています。広報誌「ひまわり」は、その一つのツールとして活用していますが、今後も市民にとって有益な情報を発信し続けたいと思っています。



## 誰もが安心して過ごせる街づくりの実現には

●**小池**：碧南市でも、安心して過ごせる街づくりを実現するために様々な取り組みを進めています。私たち市政だけではなく、市民の皆さんと一緒に取り組むことが非常に大切です。

以前、市民との「おしゃべり会」を開いたとき、初めは市民から要望が多く寄せられましたが、話が進むにつれて「自分にできることは何か？」といった前向きな考え方に変わっていきました。参加者同士で意見を交換し合うことで、皆さんが自分の行動で街を良くすることができると思いついてくれたのです。

このような対話や行動が、安心して暮らせる街づくりの基盤になると考えています。

●**小林**：おっしゃる通りです。多くの方々が安心して暮らせる社会を作るには、行政だけでなく民間企業との連携が不可欠です。また、それだけではなく、一人ひとりが「自助・互助・共助・公助」の考え方を持った上で、何ができるかを見つけること。また困っている人を支えるために協力して行動することも重要です。介護の現場でも、それぞれの家庭には異なる事情がありますが、様々な立場の方々が互いに支え合いながら課題を解決していく流れを作ることが求められます。大事なのは、自分が「何ができるか」を考えて行動に移すことです。他人任せにせず、自分ができることを積極的に行うことで、地域全体の安心感が生まれます。

また、今の時代は「VUCA（不確実・複雑・曖昧・変動）」の時代と呼ばれ、社会や経済の変化が非常に早くなっています。安心感というものは、時代や状況によって変わります。50年前に作られた社会保障制度や基準が、今の社会には合わなくなっている部分もあると思います。例えば、当時は55歳が定年でしたが、現在では60歳、65歳、さらには70歳、75歳と高齢化が進んでいます。このように、時代の変化に応じて、制度や考え方も柔軟に変えていく必要があります。

一人ひとりがこの変化を前向きに捉え、自分の役割やできることを考えて行動することで、真の「安心」を作り出すカギになると思います。そして、それを支えるためには、行政と民間、地域全体が一体となって協力していく必要があります。私たち愛生館も、その一翼を担い、地域に貢献していきたいと考えています。



### 100年PLAZA 構想案



## 地域の方の「縁」を広げる場「100年PLAZA」

●小林：もう一つ、私たち愛生館グループが取り組んでいるプロジェクトが「100年PLAZA」です。このプロジェクトは、高齢者や障がい者、そして地域の方々が関わり合いながら新しい縁を広げ、未来を作っていく場として構想しています。特に大切なのは、自分で行動し、その行動を評価されるということです。もちろん、お金という対価も重要ですが、特に年を重ねると「笑顔」や「感謝の言葉」といった賞賛の対価が、何よりも嬉しく感じられるようになると思います。人と人との繋がりを大切にしながら、誰もが自分の役割を持ち、参画できる社会を目指しています。

●小池：それは素晴らしいですね。私も「できることを見つける」という点について非常に共感します。実は、私、「カーネル・サンダースおばさん」になりたいんですよ（笑）。カーネル・サンダースは65歳でフランチャイズ事業を始め、70代でKFCを世界的なチェーンに成長させました。彼の姿勢から学ぶことは多く、「年齢に関係なく、夢を追い続けるべきだ」というメッセージを感じます。私も、いくつになってもチャレンジする人を応援し、一緒に夢を追いかけたいと考えています。

●小林：カーネル・サンダースおばさん、素敵ですね（笑）。100年PLAZAでも、年齢や障がいに関係なく、すべての人が役割を持ち、社会に参加できる場を作りたいと思います。今後の高齢化社会では、誰もが孤立せず、地域と繋がりながら生き生きと暮らせるような環境を提供することが、私たちの使命だと考えています。



## 碧南市の医療・介護・福祉の変化と未来について

●**小池**：少子高齢化が進む日本の中で、碧南市には多国籍の方々も住んでいます。医療や介護の現場でも、これからはグローバルな視点がますます重要になってくると思います。市民が健康でいきいきと暮らせる街づくりを目指して、私たちは市政運営を進めています。

特に、医療や介護、福祉の分野においては、地域全体が一つになり、支え合うことが求められます。

私の政治理念の一つに「私たちだから、できることがある。私たちだから、つくれる未来がある。」という言葉掲げています。これは碧南市が持つ地域力を最大限に活かし、誰もが安心して暮らせる未来を一緒に創りたいという思いを込めています。

●**小林**：その通りですね。私たち愛生館も「人々の人生をより豊かにします」という理念を掲げ、医療・介護・福祉を通じて地域社会に貢献しています。

特に、これからの未来を担う若者たちへの支援にも力を入れており、その一環として、全国福祉高等学校長会が主催する全国高校生介護技術コンテストで優勝した高校生たちに、北欧への視察研修をプレゼントしています。北欧は、世界幸福度ランキングでも常に上位に位置しており、特に社会全体で多様性を尊重する文化が根付いています。

私は個人的に「幸せとは何か」というテーマを常に考えてきましたが、北欧の視察を通じて、日本の若者にも「幸福の形」を体験してもらいたいと考えています。医療や福祉だけでなく、地域の文化や社会全体を考える視点が重要です。



## 愛生館への期待

●**小池**：私は、困難を乗り越えた経験を持つ人ほど、他人の痛みを理解できると信じています。小林代表の描くビジョンには、そういった共感が感じられます。愛生館が地域社会で果たしている役割は非常に大きく、これからも地域に根ざした活動を続けていただけることを期待しています。

●**小林**：私たちは、地域と共に歩んできた愛生館として、これからも地域に根付いた活動を継続し、さらに発展させていきたいと考えています。地域の皆さんとの対話を大切にしながら、より良い未来を一緒に作っていくパートナーとして活動していくつもりです。

●**小池**：愛生館の創立80周年、そして広報誌「ひまわり」の100号発刊、改めておめでとうございます。続けること自体が非常に大変なことですし、その意志と努力に心から敬意を表します。愛生館で働く従業員の皆さんにも、自分たちの仕事に誇りを持って、さらに地域社会に貢献していただきたいと思います。

●**小林**：ありがとうございます。これまで愛生館が築いてきたものを大切にしつつ、新しい時代に合わせて、さらに挑戦を続けていきたいと思っています。今日の対談を通じて、地域社会に対する新たな意欲が湧きました。今後も、小池市長と一緒に地域課題を解決しながら、より良い未来を切り拓いていきたいと思っています。

●**小池**：私も、この対談を通じて多くのエネルギーをいただきました。これからも共に頑張っていきましょう！碧南市をより良い場所にするために、引き続き協力していけることを楽しみにしています。



- **1998**
  - 老人保健施設ひまわり開設 **01**
  - 小林記念病院「病院機能評価」認定
- **2004**
  - 創立 60 周年記念式典開催
  - 小林記念病院回復期リハビリ病棟 26 床開始
- **2006**
  - 第 1 回経営計画発表会開催
- **2010**
  - 「社会福祉法人愛生館福祉会」設立
  - 碧南市養護老人ホーム移管運営開始
  - 愛生館フィロソフィ作成
- **2013**
  - 特別養護老人ホームひまわり開設
  - 小規模多機能ホームひまわり開設
  - 介護ロボット HAL を導入 **02**
- **2014**
  - 小規模多機能ホームひまわり・福釜開設
- **2017**
  - 「社会福祉法人愛生館福祉会」から「社会福祉法人愛生館」に改称
- **2018**
  - 特別養護老人ホームひまわり・安城開設
  - 特養安城で夜間巡視廃止 **03**
- **2019**
  - 訪問診療センター設置
- **2022**
  - 複合施設 CORRIN 開設 **04**
  - 愛生館グループ公式キャラクター「あいちゃん」誕生
  - 創立 77 周年記念式典開催
  - 小林記念病院西館増築
- **2023**
  - KIROKU を小林記念病院へ導入 **05**
- **2024**
  - 「清和商事株式会社」から「株式会社愛生館」へ改称



01

## 碧南市初の 老人保健施設を開設

# 1998

当時、介護を必要とする高齢者の増加と共に、病院から家庭への復帰を目指すという地域のニーズがあった。そこで、医療と介護の連携を図り、高齢者の自立支援と生活の質向上を目指す施設として応えるため、介護事業の展開に踏み切った。そして現在でも、地域の皆さんの生活を支える拠点として、安心と信頼のサービス提供を続けている。



1998年の創刊号!



老健ひまわりの  
開設と同年に  
広報誌ひまわりは  
**創刊**されました!

- 当時の  
出来事
- 長野オリンピック
  - Windows98発売
  - タイタニックブーム

愛生館は「利用者第一主義」を掲げ、時代と共に変化する利用者ニーズに柔軟に対応するために、従来の枠組みを超えて新しいものを取り入れ挑戦し続けてきました。

story

02

## 愛知県下の 2013 医療機関で初の 介護ロボットHAL導入

HALは人の意思に反応して動作を補助する先進的な技術を用いた介護ロボット。患者の自立支援を目的とし、身体機能の回復をサポートするこの技術は、当時の介護・医療現場における画期的な取り組みであった。導入以来、患者のリハビリの質を高める一助となっている。



03

## 愛知県で初の 2018 夜間巡視廃止

特別養護老人ホームひまわり・安城では、開設当初から見守りシステムを全室導入した。それと同時に、入居者の安心・安眠を確保しつつ従業員の労働環境改善を図るため、夜間の巡視を廃止。また、効率的な運営を実現するため、タブレットカルテの導入をはじめ質の高いサービス提供を維持しながらも働きやすい環境づくりにも注力している。

その後、グループ内の全介護施設に見守りシステムを導入するなど、ICTの活用を積極的に進めている。



04

## 東海エリア初の 2022 次世代型共生モデル施設 複合施設CORRIN開設



碧南市の地域共生社会の実現に向け「ごちゃまぜ」をコンセプトにした複合施設 CORRIN を開設した。“0 歳から 100 歳までの多世代が集まる場所”として、こども園や放課後等デイサービス、児童発達支援事業所、高齢者デイサービス、地域交流サロンが一つの場所に存在する。三河弁で「おいで」という意味の他、“小林”をこりんと読むことから名付けられた。



05

## 日本初の薬剤師の 2023 業務改善支援サービス KIROKU導入

病院薬剤師の慢性的な人手不足の中、業務の可視化と効率化を図るため人材・組織マネジメントシステム「KIROKU」を導入した。分析結果を元に業務予定の組み方を見直し、大幅な業務改善を実現した。患者一人ひとりに対して薬の効果や使い方の説明、安全な薬物療法を提供している。



他にも…

いち早く回復期リハビリ病棟の開設、現在では当たり前になっている管理栄養士や言語聴覚士、歯科衛生士も病院や施設で採用しました!



いつまでも動ける体を維持するために  
**がっつり貯めよう**  
**健康貯筋**  
ひまわりデイケア

「まるでスポーツジムのようなデイケア」をコンセプトに地域で一番リハビリできる施設を目指しています。充実したトレーニングエリア、自然に歩行を促す動線により通うだけで健康貯筋が貯まる設計になっています。

健康貯筋は旅行で使いましょ♪  
**充実した**  
**旅行支援**  
ひまわりトレーニングセンター



3ヶ月に1回、日帰り旅行を開催しています。「他の人に迷惑がかかるから…」「外を歩くのが不安…」と、一歩を踏み出せない方！ぜひトレーニングセンターに通ってガッツリ健康貯筋をして、一緒に旅行を楽しみましょう！

こころも元気！  
**フレ活**

すべての活動が  
認知症予防になる松尾式！

碧カレッジ



仲間、子ども達、そして従業員とのふれあい、自宅では味わえないフレッシュな体験。そして全てがフレイル予防になる活動。一緒に過ごす仲間とお互いにフレフレと応援しあえる心地の良い場所。

所長松尾のアイデアをふんだんに取り入れた活動による瑞々しい体験は、認知症予防につながります。

さあ、人生を  
愉しみ尽くそう！



幸せの定義は人それぞれです。愛生館では様々な「幸せづくり」をお手伝いするために色々なコンセプトのデイを運営しています。

人生を愉しみ尽くす活動に参加しませんか？

すべてはおいしく  
食べる幸せのために。

おいしいは最高！  
**口福デイ**  
デイサービスひまわり

元気な体は食事がつくる。元気なからも、ずっとおいしく幸せ」を専門職がコラボして「口福活動」を実施をより楽しく豊かに感じるレクを



# 「やりたい」を叶える場所 「自分らしさ」



外出から始まる  
「やりたい」を叶えるデイ

## 外出テクの極意

デイサービスひまわり・安城

行きたいところに自由に行けるってとっても幸せなことです。お出かけニーズに合わせて、個別プログラムをご用意。現地で車の乗降訓練や不整地での歩行訓練、金銭管理など個別指導します。お散歩、観光地巡り、お買い物など、仲間と楽しく「やりたい」を叶えましょう。



## 80分集中！

リハビリ従業員と  
一緒に健康づくり

## 運動特化

小林記念病院  
デイケアセンター



80分の短時間で、自立支援を目指す運動プログラム。筋トレ・有酸素マシンを完備し、リハビリ従業員がしっかりサポート。送迎サービスも充実！  
デイケアを利用されていた方の中には、現在キッチンカーの店主として活躍しているデイケア卒業生もいらっしゃいます！



心は「おいしい」がつくる。「今日もこれセプトに歯科衛生士、言語聴覚士など専

施中！  
たくさん用意してお待ちしています！



# 夏祭り

開催しました

7月28日(日)に  
CORRIN 夏祭りを開  
催しました!暑い日で  
したが多くの地域の  
方々に来ていただき大  
盛況でした。

## さんさんワークショップ

さんさんたいようのワークショップ  
では、親子で工作を楽しみました。



## 碧カレッジ 作品展

碧カレッジの利用者さんの作品です。  
素敵な作品が並んでいました。



## こども園 ひまわり

園児たちの作品〈海の  
世界〉の展示や、折り紙  
など使った工作、ゲーム  
コーナーを設けました。  
東中学校のお兄さんお姉  
さんもたくさんお手伝い  
に来てくれました。



お家の人と一緒に  
魚を作ったよ!



自分の作品を探す姿が  
可愛らしかったです!



子どもたちが夢中になって  
遊ぶ姿に元気をもらいました!

## 秋の介護フェスティバル

特別養護老人ホームひまわり・安城

### オープニングは 迫力の高棚太鼓さん!

音も見た目も迫力満点!  
オープニングセレモニーに  
相応しい、迫力ある太鼓の  
音色が会場中に響き渡り、  
獅子舞とともに観客を魅了!



### キッチンカー

来場者さんや入居者さ  
んがご家族とともに買い  
物を楽しめました。



### 演劇

終活をテーマに劇で分かりやすく表現  
しました。笑いあり、涙ありで大好評!



### 介護体験

体に負担が少なく介護できる  
ことや、体操もお互いの顔を見  
ながらできて、楽しく実感!

### フォト スポット

あいちゃん  
ときーぼーの前で  
ハイチーズ★



### 菓子まき

子どもたちが、  
風に吹かれるお菓  
子を一生懸命取り  
ました!





10月19日(土)に健康フェスティバルを開催しました。今年度は、体力測定や健康講座に加え、看護協会西三河地区支部の看護師による健康相談やハンドマッサージ、健診従業員による骨密度測定会を実施しました。



# 健康フェスティバル

握力や片脚立位、InBodyによる筋肉量測定、姿勢評価、ドライブシミュレーターなど、様々な測定が体験していただき、結果の説明や健康相談を通じて、参加者が自身の体力や健康状態を確認できる機会となりました。

約40名の方にご参加いただき、楽しく盛り上がりながら、健康意識を高めるイベントとなりました。



CHANGE EVENT COMMUNITY EX  
域  
流  
動  
シ  
ン  
ド  
ラ  
マ

# 健康ウォーキング

10月19日(土)に開催した健康ウォーキング。今回は計15名の方にご参加いただきました。雨予報ではありましたが天候にも恵まれ、ウォーキング日和の晴天となりました!

## 参加者の声

- 一緒に歩いてくださりあつという間に感じました!
- 気になることが聞けて良かった!



## 第1部 健康に関する講話



今回のテーマは「筋肉」です。

理学療法士と管理栄養士より筋肉を落とさないための運動と食事について講話を行いました。

ウォーキングでは、各専門職の従業員が皆さんと一緒に歩きます。日頃の悩みや疑問がありましたら、この機会に是非お気軽にご相談ください!また、ウォーキングの前後には、**血糖・血圧の測定**を行い、運動による血糖・血圧の降下作用を実感していただける内容になっています。

## 第2部 ウォーキング



今回は明石公園を折り返し地点としたコースでした。コースは2種類あり、ゆっくりコース(4km)と早足コース(6km)お好きな方を選びいただけます!

次回は **2025年5月17日(土)** ※予定

どなたでも参加できますので  
皆様のご参加を心よりお待ちしております!

お問い合わせ 栄養管理科 **0566-41-0004**

第14回

# 愛生館学術大会

## DXが 医療・介護・福祉現場にも もたらす価値と可能性

変革の時をチャンスと捉え、  
さらなる利用者第一主義を貫こう

10月5日(土)に第14回愛生館学術大会を開催しました。今回のテーマは、『DXが医療・介護・福祉現場にもたらす価値と可能性～変革の時をチャンスと捉え、さらなる利用者第一主義を貫こう～』です。

当日は、病院や各施設から12題の演題発表に加え、特別企画として鈴鹿グリーンホーム施設長の服部昭博氏に「テクノロジーを活用した現場改善」について、ご講演をいただきました。高齢化社会や人手



不足など、様々な社会課題の解決策を模索する貴重な機会となりました。

変化を恐れず、変革の時をチャンスと捉え、より一層の利用者第一主義を追求するために、新たな技術を取り入れながらも人間的な温かみやコミュニケーションを忘れず業務に励んで参ります。

## ケアプランセンター ひまわり・安城が 移転 しました!



移転先

〒446-0045 安城市横山町浜畔上59  
☎0566-92-7580

## 地域の皆さんのもっと身近に!

ケアプランセンターひまわり・安城は、今年8月1日に特別養護老人ホームひまわり・安城内から、安城市役所の近く(安城市横山町浜畔上59)に移転しました!

これまで以上に多くの方に寄り添い、皆さんにとって「もっと身近な存在」でありたいと思います。

女性4名・男性1名、計5名のケアマネジャーが、アットホームな雰囲気の中で高齢者の皆さんの在宅生活を全力でサポートします!

「介護保険の申請をしたけれど、どこに相談したら良いのか分からない」「介護保険サービスについて知りたい」など、どんなことでもお気軽にご相談ください。私たちは、100歳を迎えても、住み慣れたご自宅で自分らしい生活を続けられるよう、これからもお手伝いしてまいります。





# 小林記念病院で アイシンティルマーレ碧南 選手のメディカルチェックを行いました!

碧南市を拠点に活動する男子バレーボールチーム『アイシンティルマーレ碧南』の選手のメディカルチェックを担当させて頂きました。

今回のメディカルチェックでは、身体計測や血圧・血液検査に加え、心エコー検査や筋肉の柔軟性、手足の可動域を測定する「整形外科的項目」など、スポーツ選手ならではの詳細な検査を行いました。

選手の皆さんも、ここまで詳しい検査をしたのは初めてだったそうです。少し緊張気味でしたが、自身の身体について理解を深めて頂けたかと思います。

2024-25 シーズン V.LEAGUE が開幕し、新たな V.LEAGUE 初代王者を目指して熱戦を繰り広げています。是非ケガなく、全力でシーズンを戦い抜いて欲しいと思います。みんな応援しましょう!



メディカルチェックの詳しい様子は X にて公開中!  
フォローよろしくお願いします!

**X 公式アカウント** 健康情報や予約状況などを発信しています。  
(旧ツイッター) 開設しました フォローお願いします! X @kobakinekenshin



愛生館は、アイシンティルマーレ碧南とパートナーシップ契約を締結させて頂いています。

地域への感謝を込めて

お祭りへ贈り物 

小林記念病院のある地域では、毎年10月第2土・日曜日にお祭りが開催されています。愛生館も地域の皆さんに微力ながら貢献したいという思いから、夏祭りのために準備をしていたお菓子やおもちゃをお祭りにて配布させて頂きました。

地域の皆さんが笑顔になって欲しいと願い、このような形で感謝の気持ちをお届けできたことを大変嬉しく思います。今後も地域との繋がりを大切にして参ります。



# 人生100年時代 健康寿命を 伸ばしましょう

健診で「自分メンテナンス」

永く健康で過ごすために

## 日本人が一生のうちにがんと診断される確率



誰にでも  
可能性が...



※引用：国立研究開発法人国立がん研究センター がん情報サービス [https://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/stat/summary.html](https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html) アクセス日：2024年9月28日

末永く健康で元気に動ける身体を維持するためには、健康状態を調べる健診だけではなく、特定の病気を調べるがん検診も重要です。

がんは日本人の死因第1位であり、約2人に1人が“がん”と診断されています。今や誰もが罹る可能性がある病気です。

毎年健診を受けることで、自覚症状が現れる前の段階で病気を見つけることができ、早期治療が可能となります。早期発見と早期治療で、健康寿命を延ばしましょう。

## 年代別健康診断の紹介

### 40代、50代以上の方

#### 人間ドック・ 脳ドック

生活習慣病やがんの  
発症率が急増する年代。  
早期発見がカギです！



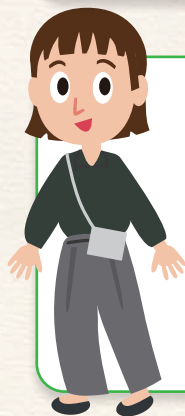
#### ご家族 (被扶養者)の方 被扶養者健診

40歳以上の方は  
乳がん検診もお忘れなく。

### 20代、30代の方

#### 定期健診 + オプション検査

子宮がんの発症率は  
20代から増加します。



### 60代以上の方

#### 碧南市 健康診査

お住まいの自治体の  
補助を利用して、  
定年後も健康管理を。



きちんと健康管理していれば、  
人生100年時代も怖くない！ぜひこの機会に、  
ご家族で健康について話し合ってみてください



### LINE 公式アカウント

## 友だち募集中！

健康診断のご案内や  
お役立ち情報を配信中！



COME  
ON!!!



お問い合わせ  
健診のご予約

☎(0566)41-6548

月・火・水・金・土 (祝日除く)  
午前9時～午後5時



\\ 受けていますか? //

## 目の健診

### 知って欲しい白内障のこと

最近、目がかすむ、ぼやける、物が二重・三重に見える、まぶしさを感じることはありませんか？「気にはなるけど、まだ大丈夫！」と見過ごしていたら要注意です！

実は、その症状 **白内障** の可能性があります。

### 白内障とは？

白内障は、目の中にあるレンズ（水晶体）が白く濁る疾患です。加齢が主な原因で、70代の約8割、80代ではほとんどの方が発症するといわれています。

日常生活に支障が出てきたら、手術により視力を回復させることが可能です。

### 白内障の手術

参照元: Santen Pharmaceutical Co., Ltd

濁ってしまった水晶体を取りのぞき、代わりに眼内レンズを挿入します。



### 入院手術もできます

2023年9月には最新の白内障手術装置「VERITAS Vision System」(AMO Japan/J&J 社製)を導入し、より安全で精度の高い手術を行っています。

また、白内障手術は日帰り手術が主流な中、患者さんの安全と安心を第一に考え『1泊2日』の入院プランもご案内できます。入院手術なら、術後のトラブルや違和感にも迅速に対応できるなど、たくさんのメリットがあります！

#### \\ こんな方は入院手術がおすすめ /

##### 高齢の方

術後の体力回復に時間がかかる可能性があるため、術後も落ち着いた環境で経過観察ができます。

##### 全身疾患がある方

糖尿病や高血圧などで定期的な管理が必要な方は、術後の経過観察が安心です。

##### 手術に不安やストレスを感じる方

入院中は医師や看護師が常にサポートするため、安心して手術に臨めます。

### 40代になったら、年に一度は健診を！

白内障を含む目の疾患の予防や早期発見には、定期的な健診が欠かせません。40歳を過ぎたら、年に一度は目の健診をおすすめします。もし目に不調を感じたり、気になる症状がある場合は、ぜひお早めに眼科を受診してください。



# AISEIKAN MAP



愛生館グループ事業所 MAP



## 事業所

FACILITIES



### 1 小林記念病院

碧南市新川町 3-88  
電話 (0566)41-0004



### 2 小林記念病院 デイケアセンター

愛知県碧南市新川町 3-88  
電話 (0566)41-3000



### 3 小林記念病院 健康管理センター

碧南市新川町 3-88  
電話 (0566)41-6548



### 4 しんかわ訪問看護 ステーション

▶訪問リハビリ  
▶はとぼっぼ保育所  
碧南市竜田町 1-17-2  
電話 (0566)41-5522



### 5 特別養護老人ホーム ひまわり

▶デイサービスひまわり  
碧南市鷺林町 4-109-1  
電話 (0566)41-0865



### 6 碧南市 養護老人ホーム

碧南市鷺林町 4-109-1  
電話 (0566)41-0895



### 7 老人保健施設ひまわり

▶デイケアセンター  
▶トレーニングセンター  
碧南市三角町 1-7-1  
電話 (0566)41-0007



### 8 小規模多機能ホーム ひまわり

碧南市三角町 1-9-2  
電話 (0566)41-0505



### 9 ケアプランセンター ひまわり

▶ヘルパーステーションひまわり  
碧南市鷺林町 1-117  
電話 (0566)41-0280



### 10 複合施設 CORRIN

▶幼保連携型認定こども園  
ひまわり  
▶児童発達支援事業所 さんさん  
▶放課後等デイサービス たいよう  
▶放課後等デイサービス ひだまり  
▶高齢者デイサービス 碧カレッジ  
▶地域交流サロン  
ハーモニーホール

碧南市大堤町 1-11  
電話 (0566)45-6001



### 11 特別養護老人ホーム ひまわり

▶デイサービスひまわり・安城  
▶ひよこっこ保育園

安城市福釜町下山 81-1  
電話 (0566)92-0088



### 12 小規模多機能ホーム ひまわり・福釜

安城市福釜町小六 75-2  
電話 (0566)92-5100



### 13 ケアプランセンター ひまわり・安城

安城市横山町浜畔上 59  
電話 (0566)95-7580



TEL (0566)41-0004  
FAX (0566)42-5543

〒447-8510 愛知県碧南市新川町 3-88



公式サイト



採用サイト



Facebook



Instagram

